

防災 地震に備えて、備蓄品や非常用持ち出し品を準備しよう

図危機管理室 ☎22-1190

大規模な地震が発生した時、電気やガス、水道のほか、通信機器などが使用できなくなることが想定されます。いざという時のために、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大切です。

また、自宅が被災すると、避難場所への避難が必要になる場合もあります。あらかじめ、避難に必要な非常用持ち出し品を、両手が使えるリュックサックなどの袋に詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように備えておきましょう。



備蓄品チェックリスト (例)

食料・飲料水

水やお湯を入れるだけで食べられる「アルファ米」や、レトルト食品（ごはん・おかゆ）など、1人最低3日分の食料を備蓄しておきましょう。飲料水は、大人1人当たり1日3リットルを目安に、3日分を用意しておきましょう。

生活用品

- 紙皿、紙コップ、割り箸、ラップフィルム
- ティッシュペーパー、ウエットティッシュ
- カセットコンロ、ガスボンベ など

非常用持ち出し品チェックリスト(例)

- 生活用品 (毛布、タオル、ライター、ろうそく、缶切りなど)
- 救急用品 (お薬手帳、生理用品、持病の薬など)
- 避難用具 (ヘルメット、携帯ラジオなど)
- 非常食品 (缶詰、乾パン、カップ麺、飲料水など)
- 貴重品 (現金、通帳など)
- 衣料品 (下着、雨具、軍手など)



※備蓄品や非常用持ち出し品は、市内の食料品店や防災器具販売店などで購入することができます
※県ホームページ「おかやま防災ポータル」で紹介していますので、ご覧ください。

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/note/show/?id=16#subhead2>

津山消防出初式

消防職員と消防団員が集結し、年頭の意気込みを示します。

とき 1月7日(日)午前10時～ **ところ** 吉井川河岸緑地公園南岸：横山（観覧は北岸）
内容 南岸＝式典（部隊行進、赤バイ走行、消防音楽隊演奏、表彰など）、はしご車・ポンプ車・小型ポンプ約100台による7色に着色された水の一斉放水、北岸＝ふれあいコーナー（うどん、ぜんざいなどの屋台）、振る舞い甘酒、紅白餅プレゼント（午前10時と11時）、子どもへの風船のプレゼント

寄付金 あなたの会社の商品や特産品を全国にPRしませんか ふるさと納税協力事業者 募集中

図経済政策課（市役所4階） ☎32-2081

市では、ふるさと納税をしていただいた人に贈呈するお礼品（特産品やサービス）を提供できる事業者を随時、募集しています。自慢の特産品や商品を全国にPRしませんか。

■「特産品や商品など」の募集

1万円以上のふるさと納税をしていただいた人に、特産品や商品、サービスなどを贈呈しています。現在、提供している特産品や商品など、詳しくは「さとふるホームページ」(<https://www.satofull.jp/city-tsu-yama-okayama/>) をご覧ください。

■「ふるさと津山サポーター年間パスポート対象商品・サービス」の募集

5千円以上のふるさと納税をしていただいた人に、年間パスポートを交付しています。このパスポートを提示することで、受けることができるサービスなどを、無償で提供していただける事業者を募集しています。

提供サービスの例 商品の価格や入場料、食事代金の割引きなど



平成29年度津山市文化功労者表彰

みよし もとゆき

三好基之さん (中之町) (写真前列・中央)

平成29年11月3日に平成29年度津山市文化功労者表彰式を行いました。

三好さんは、昭和8年生まれ、昭和31年に広島大学文学部を卒業後、高等学校教諭を経て昭和46年に岡山県立博物館の学芸員に着任され、その後、さまざまな部署での業務を通じて、現在に至るまで長きにわたり文化財保護に携わられました。



これまで、津山市文化財保護委員会に43年、津山郷土博物館協議会に28年、史跡津山城跡整備委員会に21年、いずれも長期にわたって委員を務められました。平成17年竣工の備中槽復元整備事業や、津山郷土博物館の主要資料となっている松平家の文書や道具類の調査に尽力され、津山藩政史研究が著しく進展しました。「熊毛槍」や「江戸一目図屏風」など、今では津山を代表する貴重な資料が現存するのは、三好さんの功績によるところが大きいといえます。

そして、昭和47年から平成7年にかけて刊行された『津山市史』に続き、現在、進行中の新修津山市史編さん事業の立ち上げにも中心的な立場で携わられました。美作国建国1300年記念として刊行した『新訂・増補美作略史』（平成25年）は、郷土の歴史家・矢吹正則さんが明治期に著した『美作略史』の古代・中世部分について、その後の発見資料や研究の進展を反映させて全面的に改訂したもので、研究者から高い評価を得ています。

まちの文化や歴史を研究し、それをより多くの人に広めることは、郷土への愛着を深め、まちの魅力を再発見することにつながります。このことは将来世代へと受け継がれ、心の資産形成に寄与します。その意味において、40年余りにわたって津山市の文化財保護に携わられた三好さんの功績は、有形無形のさまざまな分野において誠に顕著であるといえます。

図秘書広報室(秘書) ☎32-2026

選挙

津山市長選挙 投票日

図市選挙管理委員会事務局（東庁舎1階） ☎32-2143

平成30年3月1日任期満了に伴う津山市長選挙が、2月11日(日・祝)に行われます。

告示日 2月4日(日)

投票日 2月11日(日・祝) 午前7時～午後6時

投票できる人 平成12年2月12日以前に生まれた人で、平成29年11月3日までに転入届を提出するか住民票が作成され、引き続き投票日まで津山市に居住している人

期日前投票

投票日当日に投票所へ行けない人は、期日前投票をご利用ください。

期日前投票の期間 2月5日(月)～10日(土)午前8時30分～午後8時

期日前投票の場所 市役所東庁舎1階会議室、加茂支所（加茂町塔中）、阿波出張所（阿波）、勝北保健福祉センター（新野東）、久米支所（中北下）

